

令和8年度 第1回小郡市スポーツ推進審議会 会議要録

日時 令和8年8月6日(木) 13:54-14:47

会場 小郡市役所 西別館3階 大会議室

出席者 委員8名

事務局…教育部長、スポーツ課長、スポーツ課係長、担当（2名）

欠席者 委員1名

13時54分、定刻前ではあるが出席者が揃われたので、課長が開会を宣言、資料確認。

出席者全員で自己紹介を行った

1 会長あいさつ

小郡市スポーツ振興の将来が問われるところですけど、貴重な意見をいただきながら会議を進行したいので、ご協力お願いします。

委員の出席数と会議の成立を確認

議事に入る前に、議長を審議会会長に依頼

2 議題

(1) 第2期小郡市スポーツ推進基本計画具体的施策「アクションプラン2026」(案)について …事務局 説明

- ・本会の開催が年2回から年1回に変更。それにより昨年度の評価と今年度の計画や実施状況を報告する旨説明。

- ・前年度の具体的施策（アクションプラン）を踏まえ作成した具体的施策「アクションプラン2026」を説明

- ・前年度の取組みの評価 → 今年度の計画・目標の設定

- ・ゆるやかに変化していく社会への対応 ・関係各課や関係団体の取組みを集約

- ・楽しむ・つながるの区別をせず作表 ・「3年後の目指す姿」を提示

- ・特に①インクルーシブな取組の推進、②インターナショナルな取組の推進

- ③ローカリーかつタイムリーな取組の推進 の3つの視点に立って検討

以上説明し「具体的施策(アクションプラン2026)(案)」について本審議会に提案

質問 (委員)

新規の取組みとなる⑮65歳からの体力テストの内容を説明してほしい。

事務局

⑮の65歳からの体力テスト…子どもたちが学校で行う体力テストの高齢者版。

高齢者の実態を測るもので、7月に予定していたが豪雨のため9月6日(日)に延期。参加は自由。7月の段階では35名の参加申込みがあった。

質問 (委員)

高齢者の体力テストの具体的内容は？

事務局

握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m障害物歩行・6分間歩行の6項目。合計得点による総合評価を行う。全国の平均値もある。

質問（委員）

この体力テストの結果を、他の取組みに連動して案内する流れはあるのか？

事務局

今回特に考えていない。結果から自分自身の体力的課題を分析することが可能と思われるので、他の活動との連携を図るのは今後の課題である。

質問（委員）

昨年評価のCについて、どういう点を直す必要があるのか？

事務局

③〇と③①について

③〇は加盟団体、例えば弓道連盟であれば弓道の体験会を企画するなど。

③①はアーバンスポーツ、いわゆるBMX（自転車）やスケートボード等の競技で実体験がなかなかできないので、今年度はスポーツ協会がトッププレイヤーを招聘し、その実演を観る機会を提供し、競技に触れる機会を設ける。

意見（委員）

新体育館にトレーニング室設置の希望がある。北野の生涯学習センターのトレーニング室は、器具が充実しており専門の指導員も配置してある。あすてらすも設備を充実させれば、高齢者等の利用者が増えるのではないかな。

事務局

トレーニング器具は値段も高く、メンテナンスが必要で非効率と判断され、自治体で持っているところはなくなっている。新しい体育館とかは指定管理者である民間業者が持ち込み貸し出しているのが主流。しかし、高齢者の体力づくりや健康寿命を延ばす観点から担当課と協議し、何かできることを検討していきたい。

質問（委員）

新体育館建設時にトレーニング室を作るよう、リクエストしていたけど現段階での計画はどうなっているのか？

事務局

補助金の関係で体育館の面積が決まっており、トレーニング室は計画から外れている。多目的棟の方でトレーニング室として活用できそうな部屋がいくつかあるので、運用次第で設置可能かもしれないが、当初からの設置は難しい。

意見（委員）

トレーニング室を作れば器具は買えるが、かなり高額になることもあり議会の承認が必要となるので実現は少し難しいのではないかな。

意見（委員）

せっかく良い施設ができるので、様々な面で活用できるよう考えてほしい。

意見（委員）

県の施設であるアクションも指定管理者を入れて、有料でやっている。

県はスポーツ関係の予算を多く持っているので、設置している器具も多いが。

意見（委員）

北野は年齢に応じて55歳以上100円、一般200円取って、1～2時間器具を

自由に使える。

事務局

料金に関しては、全体的な見直しの時期に来ている。

意見（委員）

器具を含めたトレーニング室を設置するには、どこか企業と組むしかない。宗像市は世界遺産に絡めて、久留米市は企業と組んだうえで補助金を引き出した。

小郡市単独とは予算規模が違うので、リクエストはいくらでもできるが、本市では単独での設置は現実味がないように感じるが。

意見（委員）

トレーニング室に限らず、アクションプランは実現の可能性がある部分を作っていかないといけない。計画するだけでなく実践をしっかりとお願いしたい。

事務局

プランに上がっているイベントの多くが、各担当でこれまで実施してきた内容で、予算等の面では十分とはいえないが、できる範囲でできる活動を進めてきている。今後も活動の継続を第一に進めていくことが大切だと考えている。

意見（委員）

出来上がったアクションプランを基にいかに予算化するかが課題。これだけやってるんだから、これに見合うだけの予算を要求しても良いのではないか。

質問（委員）

県が実施しているにスポーツに対する補助金とかないのか？以前トランポリンで県の補助があったが、アクションプランの中で県の補助金事業に合致するものがあれば、市の活動予算として取り込みやすいのではないか。

意見（委員）

県の補助金には二つあって、一つは公募制もう一つは県から案内するタイプ。

公募制のものは意外と見逃していることがある。案内のものは県のスポーツ局とかが支援する流れが多い。

県の予算は市町村への配布枠として設定されているものではない。

意見（委員）

県民スポーツ大会、障がい者スポーツ大会とかそういった大会用の予算などは、各実施団体や市町村の担当課で活用してもらっている。

質問（委員）

トランポリンは市からの希望で補助事業となったのか。

意見（委員）

あれは県からの案内があり、開催要項などの説明会を経て小郡市でも開催するようになった。自分もその活動に参加したが、楽しく活動ができた。

意見（委員）

トランポリン以外でも似たような事業、新たな事業の案内があれば積極的に手を上げてみてはどうだろうか。

意見 (委員)

その事業はトランポリン協会が中心となり、内容を県からおろしてきたもので、他の種目などで同じような内容がそうそうあるわけじゃない。公募制の補助事業を見逃さないようにしないといけない。

質問 (委員)

アクションプラン表内の「担当課」と「昨年度の評価」の関係は、各担当課、例えば健康課・長寿支援課がそれぞれの事業の補助金で行ってきたことと、その評価だと思う。アクションプラン全体を推進していくため「今年度の計画・目標」や「3年後の目指す姿」を実現するための予算獲得を目指しているのか。プランがあれば聞かせてほしい。

事務局

アクションプランの作成に当たり各課から調査票を提出してもらっている。

R 8 年度の計画及び今後に向けて課題があれば、各課で取組みを考え必要な予算の要求も各担当課で対応してもらおうようにしており、プラン全体の予算はない。

意見 (委員)

県や国のスポーツ予算などいろんなところから予算が獲得できるとアクションプランも先に進んで行くのかなと思う。国や県等の補助金を活用して、少しでも前に進められる形になると柱が動いていくのかなと思う。

意見 (委員)

県や国の補助金を利用しないと、なかなか市の単費だけでは限度があると感じる。トランポリンのような違う補助事業を探す努力をしよう。ある程度補助金の枠はあるはずなので、そういうのを探そう。

質問 (委員)

㊸部活動の地域展開と㊹人材バンクの整備についてもう少し詳しく説明をお願いします。

事務局

㊸部活動の地域展開はR 8 年度から休日のみ今の部活動を地域展開していく形でR 7 年度のソフトボールもあわせて9 種目を、学校教育課が中心になって推進。

㊹人材バンクの整備は、R 8 年4 月1 日から生涯学習課の中に第3 の学び場推進室を新設し、人材バンクの設立を目指していろんな市町村に視察に行き、情報を収集し準備を進めている。

意見 (委員)

部活動の地域展開に関しては、各課の連携が成功のカギと言われている。県でも人材バンクを設けたり、支援事業に力を入れているので利用いただき、一緒に進めたい。日程調整等していただければ審議会など関係会議に赴き、県が持っている情報等提供していきたいと思う。

質問 (委員)

新体育館建設に伴い新体育館の使用開始時期や使用料の見直しについて、現在分かっている範囲で構わないので教えてほしい。スポーツ協会としてもどんな形になるか分からないと、各連盟、協会も利用料等に対する予算措置もできず困っている。

事務局

新体育館は新公共マネジメント推進課で建設し、スポーツ課が管理運用を行う予定。
7月終わりに議会にスケジュールを説明し、それを基に8月中旬以降に利用団体に説明を予定しているとのことで、私たちもまだその内容を聞いていないので、本日は説明出来かねる。申し訳ない。料金関係は条例にかかわってくる。現在よりも上がるのは間違いない。どの程度の上げ幅になるかは他市町村とのバランスや実際のコストとの比較になる。又、それに合わせて他のスポーツ施設、小中学校の施設も含めた利用料金も30年以上据え置きのため、見直す予定である。

意見（委員）

アクションプランの表はよくまとめられているので、これだけのことをやっているということを外部にアピールしたらよいのではないか。スポーツへの取組みを頑張っているということを見せることも必要。今後の見通しを立てて整合性がうまくとれるような企画を組んでいくことが大切かと思う。

R8年度の場合、見直しをしたので活動の柱を立てうまく事業が組めると、基本計画を立てたのが生きると思う。現在やっていることをまとめたら、このアクションプランの形が明瞭になってきたので、基本計画を受けて次の大きい事業を考えていってはどうかだろう。

事務局

本プランの中では特に高齢化社会の中で、高齢者の3年後の目指す姿をどのくらいに設定していけるかが課題といえる。

意見（委員）

高齢者も昔は若かった。経験年数を重ねた方の知恵と力を活用していくことも大切だと考える。

意見（委員）

高齢者にもっと長生きしてもらって、若い人たちに様々な思いをつなげていく、生きがいを作るための事業をお願いしたい。

事務局

いろんなご意見をいただいた。本市のスポーツの推進については、国や県の補助金等を活用していくことも含め、多方面でしっかりと進めていきたいと考えている。
また、一つ一つの事業をP・D・C・Aサイクルを基に見直し、次の活動につなげていきたい。

(2) その他

会長より「その他の議題」の有無を全体に諮り、議題がないことを確認。

本日の議題は以上となります。熱心に議論いただきありがとうございました。

スポーツ課長

会長の議長職解任と議事進行に対するお礼。
本会の閉会を宣言。